

# 總務編

# 消防予算と消防職員の概要

## 1 消防予算と消防職員数

平成31年度における本町一般会計当初予算額は8,031,800千円で、うち消防費は828,863千円、これの一般会計に占める割合は、10.3%（前年度6.4%）となっている。

一方、消防白書によれば、平成28年度の1世帯当たりの消防費決算額の全国平均額は34,544円（前年度36,819円）であり、住民一人当たりでは15,523円（前年度16,373円）となっている。

これに対し、平成31年4月1日現在の本町人口は15,087人（外国人登録含む。）、世帯数は7,812世帯で、1世帯当たりの平成31年度当初予算の消防費は106,101円（前年度72,023円）となり、住民一人当たりでは、54,939円（前年度36,838円）と、全国平均値より高くなっている。

また、平成31年4月1日現在の消防職員数は40人で、常備消防費における職員一人当たりの予算額は8,278千円である。また、消防団員数は237人で、非常備消防費における団員一人当たりの予算額は208千円となる。

なお、常備消防費における人件費は約88.0%と、その大半を占め、同様に非常備消防費は約54.1%である。また、消防費全体の人件費は約38.4%となっている。

## 2 消防職員の年齢構成

消防白書によれば、全国の消防職員の平均年齢は、平成29年4月1日現在38.2歳と一般行政職の42.3歳よりやや低くなっている。

平成31年4月1日現在の本町消防職員の平均年齢は34.6歳と全国平均より低く、年齢構成は40歳以上の職員が40.0%を占めている。

### 消防職員階級別年令表

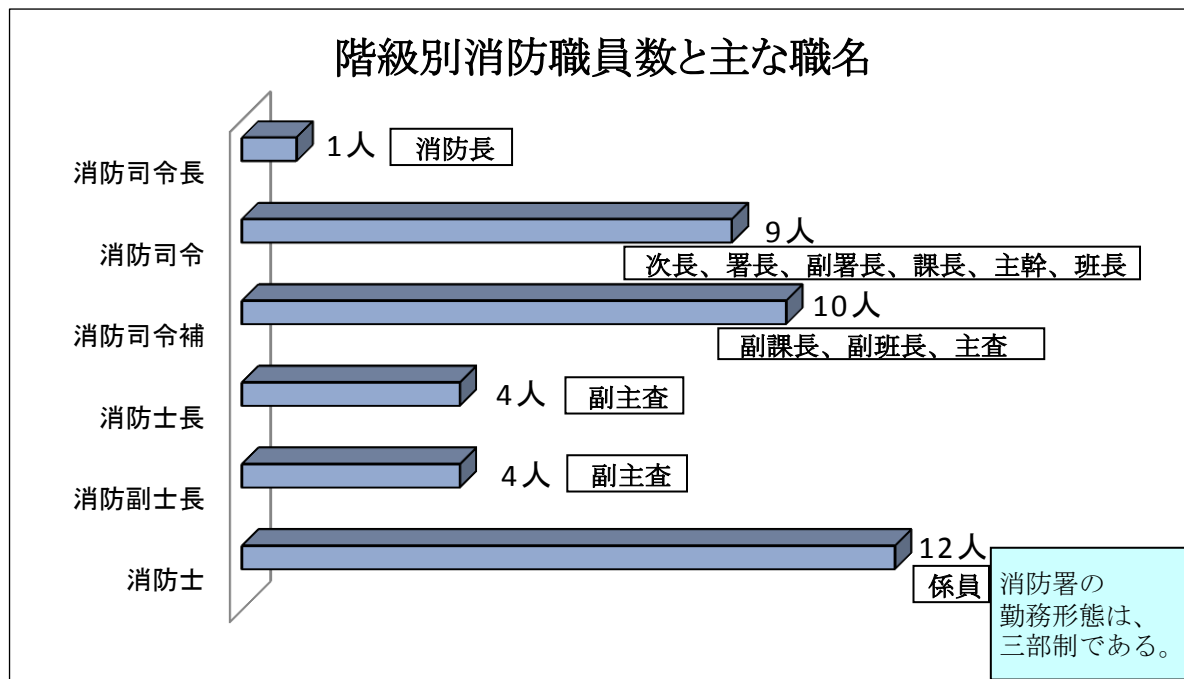
平成31年4月1日

年齢 \ 階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
55歳以上							0人
50～54歳	1	3					4人
45～49歳		3					3人
40～44歳		3	6				9人
35～39歳			3				3人
30～34歳			1	4	1		6人
25～29歳					3		3人
20～24歳						10	10人
18～19歳						2	2人
合計	1人	9人	10人	4人	4人	12人	40人

### 3 消防職員の階級と職名

消防職員や警察官、自衛官には、階級がある。階級は、火災防御活動や救助活動など、いわゆる部隊行動として行う必要があるため、それを指揮統率していく上で必要なものであり、本町消防吏員の階級は、消防庁が昭和37年に定めた「消防吏員の階級の基準」に従い、消防司令長、消防司令、消防司令補、消防士長、消防副士長及び消防士の6階級制となっている。

また、各階級別の人数及び主な職名は、次表のとおりである。



### 4 消防職員の勤続年数

平成31年4月1日現在の勤続年数別職員数は、次表に示すとおり25年以上の職員が17.5%を占めている。

勤続年数別消防職員数（本町消防歴）

年数 \ 階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
5年未満						10	10人
5年～9年				3	4	2	9人
10年～14年				1			1人
15年～19年			5				5人
20年～24年		4	4				8人
25年～29年		1	1				2人
30年以上	1	4					5人
合計	1人	9人	10人	4人	4人	12人	40人

# 一般会計予算と消防予算

(単位：千円)

年度	区分	一般会計	消防費	比率
平成27年度		7,977,404	752,674	9.4%
平成28年度		8,790,600	720,493	8.2%
平成29年度		8,612,300	568,039	6.6%
平成30年度		8,832,300	567,761	6.4%
平成31年度		8,031,800	828,863	10.3%

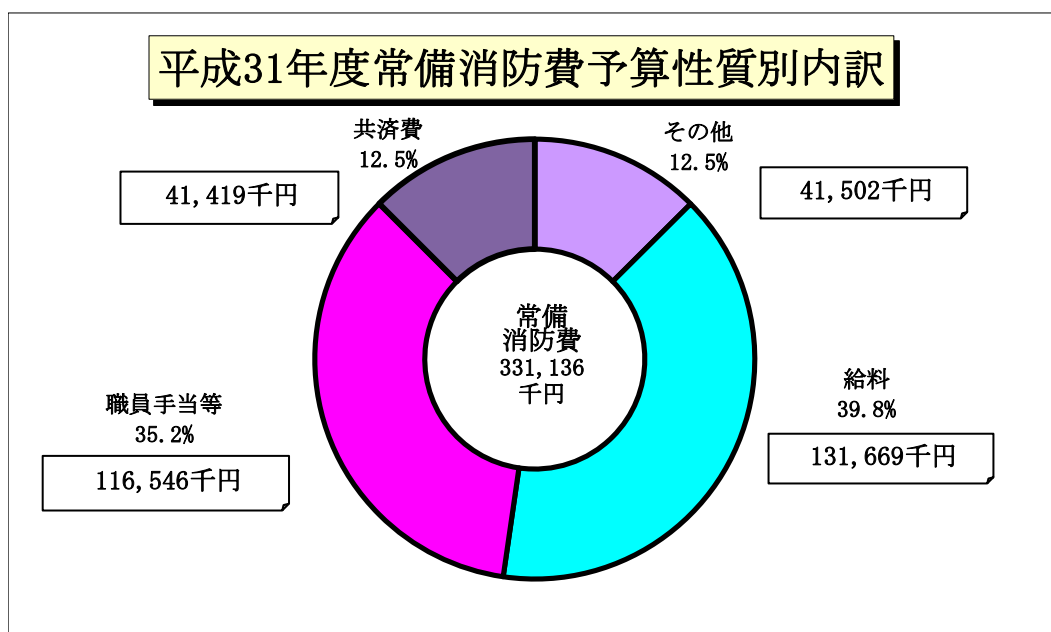
## 消防費の予算内訳及び前年度との比較

(単位：千円)

区分	年度	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	増減(△)
町	一般会計	8,031,800	8,832,300	△ 800,500
	消防費	828,863	567,761	261,102
内 訳	常備消防費	331,136	326,077	5,059
	非常備消防費	49,197	49,741	△ 544
	消防施設費	198,285	61,763	136,522
	水防費	4,509	4,547	△ 38
	災害対策費	245,736	125,633	120,103

※消防費に係る人件費割合 38.4%

※常備消防費に係る人件費割合 88.0%



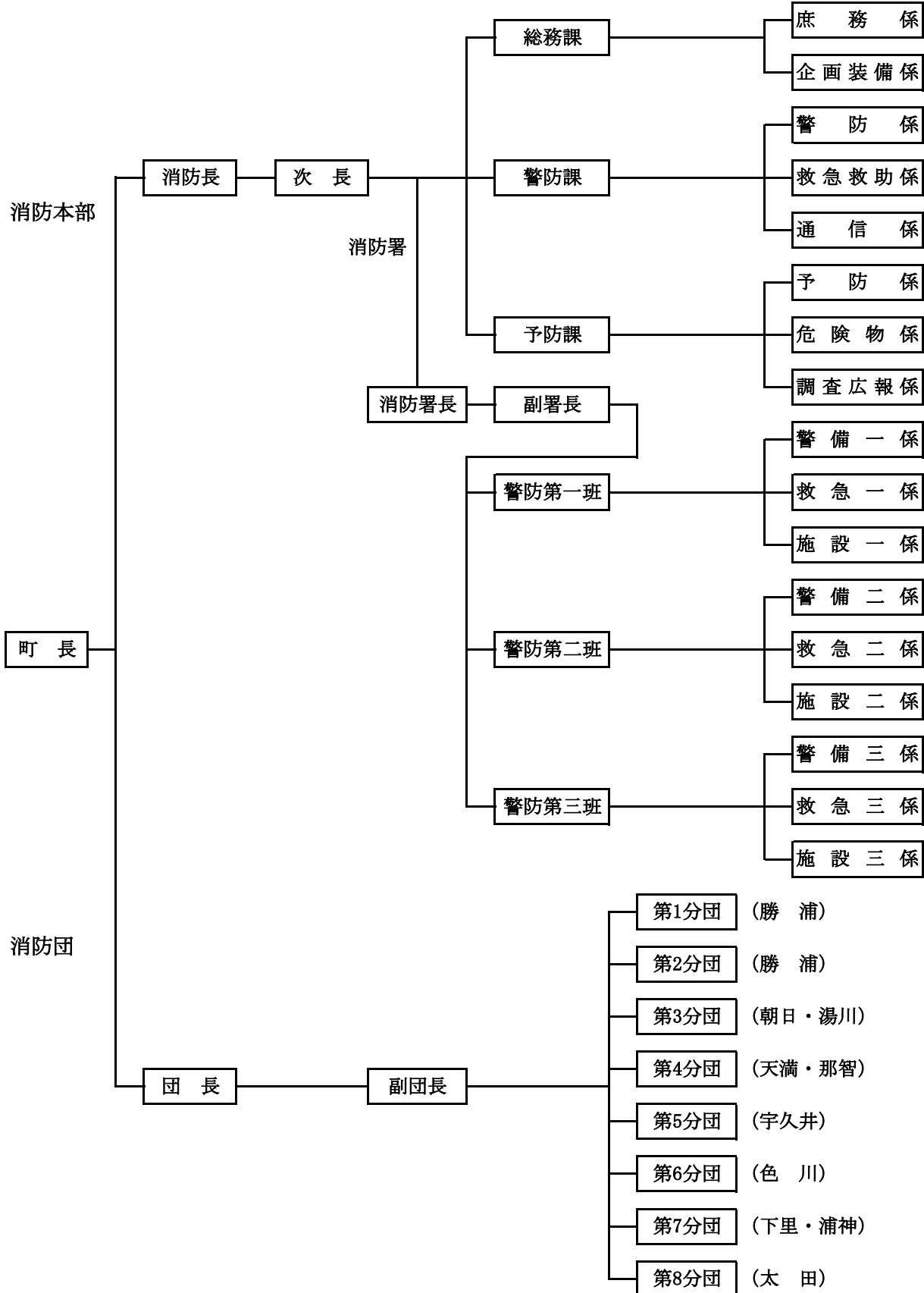
## 消防費基準財政需要額

平成29年度 283,528千円

平成30年度 284,059千円

# 消 防 組 織 図

平成31年4月1日



## 歴代消防長

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	山縣格	S50. 4. 1 ~ S56. 10. 13	町長兼任
2代	生駒倫造	S56. 10. 14 ~ S59. 3. 31	町長兼任
3代	岩淵芳一	S59. 4. 1 ~ H 2. 3. 31	
4代	田原道夫	H 2. 4. 1 ~ H 9. 3. 31	
5代	森本桂司	H 9. 4. 1 ~ H16. 3. 31	
6代	楠本 實	H16. 4. 1 ~ H19. 3. 31	
7代	東 正通	H19. 4. 1 ~ H23. 3. 31	
8代	小脇邦雄	H23. 4. 1 ~ H25. 3. 31	
9代	中嶋秀和	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	
10代	塩崎文二	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
11代	江崎光洋	H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31	
12代	峯 幸生	H28. 4. 1 ~ H29. 3. 31	
13代	阪本幸男	H29. 4. 1 ~ H30. 3. 31	
14代	湯川辰也	H30. 4. 1 ~ 現在	

## 歴代消防署長

歴代	氏名	在職期間	備考
初代	岩淵芳一	S50. 4. 1 ~ S59. 3. 31	
2代	田原道夫	S59. 4. 1 ~ H 3. 7. 31	
3代	住野晃久	H 3. 8. 1 ~ H14. 3. 31	
4代	東 正通	H14. 4. 1 ~ H19. 3. 31	
5代	小脇邦雄	H19. 4. 1 ~ H23. 3. 31	
6代	中嶋秀和	H23. 4. 1 ~ H25. 3. 31	
7代	塩崎文二	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	
8代	江崎光洋	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
9代	峯 幸生	H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31	
10代	阪本幸男	H28. 4. 1 ~ H29. 3. 31	
11代	湯川辰也	H29. 4. 1 ~ H30. 3. 31	
12代	関谷善文	H30. 4. 1 ~ 現在	

# 消防本部の事務分掌

## 総務課

### 庶務係・企画装備係

- 1 人事及び給与に関すること。
- 2 消防本部の重要施策に関すること。
- 3 儀式に関すること。
- 4 公印、文書に関すること。
- 5 予算、決算及び会計に関すること。
- 6 公務災害補償に関すること。
- 7 福利厚生に関すること。
- 8 消防用財産の取得、管理及び処分に関すること。
- 9 消防団に関すること。
- 10 消防長会及び消防協会に関すること。
- 11 消防車両及び機器の整備に関すること。
- 12 他の課、係に属しないこと。

## 予防課

### 予防係・危険物係・調査広報係

- 1 建築確認の同意に関すること。
- 2 消防用設備に関すること。
- 3 建築物、工作物等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。
- 4 電気設備及び火気使用設備の火災予防措置に関すること。
- 5 危険物製造所等の許認可に関すること。
- 6 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。
- 7 少量危険物及び準危険物の火災予防措置に関すること。
- 8 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、劇毒物等の火災予防措置に関すること。
- 9 違反消防対象物の処理に関すること。
- 10 消防対象物の査察に関すること。
- 11 屋外における火災予防措置に関すること。
- 12 たき火又は喫煙の制限区域の指定に関すること。
- 13 火災の原因及び損害の調査・報告に関すること。
- 14 広報企画に関すること。
- 15 刊行物等による広報に関すること。
- 16 消防報道に関すること。
- 17 報道機関との連絡に関すること。
- 18 広報結果の確認及び分析に関すること。
- 19 防火・防災管理制度に関すること。
- 20 防火・防災管理者の講習、資格管理及び指導育成に関すること。
- 21 共同防火・防災管理に関すること。
- 22 消防計画、事業所消防活動計画及び防火・防災管理業務の指導に関すること。
- 23 自衛消防隊の訓練指導に関すること。
- 24 火薬類の規制事務に関すること。
- 25 高圧ガスの規制事務に関すること。
- 26 液化石油ガスの規制事務に関すること。
- 27 屋外催しに係る防火管理に関すること。

## 警 防 課

### 警防係・救急救助係・通信係

- 1 警防本部等の運営に関する事。
- 2 災害現場の指揮及び支援に関する事。
- 3 消防戦術の研究及び消防部隊の運用管理に関する事。
- 4 水防に関する事。
- 5 消防作業等従事者の損害補償に関する事。
- 6 救助対策に関する事。
- 7 救助技術の研究及び指導に関する事。
- 8 震災時の火災拡大防止及び人命安全確保に関する事。
- 9 特殊災害の調査研究及び消防活動対策に関する事。
- 10 救急業務の計画及び調査に関する事。
- 11 救急記録に関する事。
- 12 救急業務協力者に係る損害補償に関する事。
- 13 救急隊員の指導及び訓練に関する事。
- 14 住民の救急相談及び救急指導に関する事。
- 15 医療機関との連絡に関する事。
- 16 消防通信及び消防関係電話に関する事。
- 17 災害通信の運用、通信統制及び指導に関する事。
- 18 指令管制装置に関する事。
- 19 消防水利の設置に関する事。
- 20 消防水利の対策及び開発に関する事。
- 21 消防相互応援協定に関する事。
- 22 県防災ヘリコプターに関する事。
- 23 消防艇に関する事。
- 24 那智勝浦町消防計画及び那智勝浦町地域防災計画に関する事。
- 25 防災関係機関との連絡調整に関する事。
- 26 防火及び防災教育に関する事。
- 27 老人等の防災指導及び防災福祉に関する事。
- 28 児童生徒に対する防火、防災教育に関する事。

## 消防署の事務分掌

### 警備係・救急係・施設係

- 1 火災等の警防に関する事。
- 2 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 3 救助に関する事。
- 4 救急に関する事。
- 5 水防に関する事。
- 6 消防水利に関する事。
- 7 警防対策及び訓練、演習に関する事。
- 8 消防通信運用に関する事。
- 9 消防機器の運用技術に関する事。
- 10 県防災ヘリコプターの要請に関する事。
- 11 消防艇の運航に関する事。
- 12 町民の生活安全及び防災福祉に関する事。



## 消防職員の勤務時間表

区 分		毎 日 勤 務	交 替 制 勤 務	
拘束時間	1 日	8時間45分	日勤日	8時間45分
	1当番	—————		24時間00分
	1週間	43時間45分		58時間55分
勤務時間	1 日	7時間45分	日勤日	7時間45分
	1当番	—————		15時間30分
	1週間	38時間45分		38時間45分

## 消防職員の特殊勤務手当

交 替 制 勤 務 手 当		1当務	500円
救急出動手当	救急隊員	1回	200円
	救急救命士	1回	300円

# 消防職員教養実施状況

平成31年4月1日

区 分		年 度	S50 ～ H25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30
消防大学校	上級幹部科	4						
	警防科	1						
	救助科							1
救急救命士 研修所	救急救命研修 (東京研修所)	9	1					
	救急救命研修 (九州研修所)	2				1		
	薬剤投与追加講習	5						
	指導救命士養成研修					1		1
南和歌山医療センター 日赤和歌山医療センター	救急救命士 拡大2行為追加講習		3	9				
和歌山県 消防学校	初任教育	37	2	2	1	3	3	
	救急専科	23						
	救急Ⅰ課程	1						
	救急Ⅱ課程	22						
	救急標準課程	17	2	2	1	3	2	
	特別教育 救命士気管挿管講習	5						
	救助専科	13	1			1		
	警防専科	9		1				
	現任教育	2						
	梯子教育	6						
	火災調査科	7		1				3
	初級幹部教育	3	1			1		
	中級幹部教育	7		1				1
	上級幹部教育	2	1					1
	自然災害対応教育						1	1
	水難救助教育						1	1
	潜水救助教育						1	1
	特殊災害専科	2	1					1
	予防査察科	1					1	
	大阪市 消防学校	初任教育	5					
救急専科		4						
大阪府立 消防学校	初任教育	4						
京都市 消防学校	初任教育	4						
奈良県 消防学校	初任教育	6						
自動車安全 運転センター	消防緊急自動車 運転技能研修	6						
鈴鹿サーキット 交通教育センター	緊急自動車運転士 安全講習	13	1	1	1	1	1	

※統計内容は、昭和50年以降の当本部実績となっています。

# 消防職員資格取得状況

平成31年4月1日

資 格		計
自動車 運転 免許	大 型 特 殊	1 人
	大 型 第 1 種	9 人
	け ん 引	1 人
	中 型 第 1 種	19 人
	中 型 第 1 種 ( 8t 未 満 )	5 人
	準 中 型 ( 5t 未 満 )	4 人
	普 通 免 許	3 人
小型船舶操縦士	1 級	0 人
	2 級	11 人
救急 隊員 資格	救 急 II 課 程	4 人
	救 急 標 準 課 程	19 人
	救 急 救 命 士	17 人
	指 導 救 命 士	2 人
准 看 護 師		1 人
特 殊 無 線 技 士		39 人
危険物 取扱者	甲 種	0 人
	乙 種	15 人
	丙 種	1 人
足 場 組 立 等 作 業 主 任 者		2 人
小 型 移 動 式 ク レ ー ン		15 人
玉 掛 技 能 者		15 人
潜 水 士		20 人
潜 水 技 術 基 礎 ・ 応 用 課 程 修 了		2 人
警 戒 船 管 理 ・ 業 務 講 習		4 人
予防技 術資格 者	防 火 査 察 専 門 員	8 人
	消 防 用 設 備 等 専 門 員	7 人
	危 険 物 専 門 員	4 人

# 消防職員数の推移

平成31年4月1日

年 度	消防職員数		備 考
	定 数	実 員	
昭和50年 4月	20人	20人	那智勝浦町消防本部・署発足6月1人減、昭和51年2月1人増
昭和51年 4月	30人	26人	昭和51年3月定数30人に増、4月6人増
昭和52年 4月	30人	26人	5月4人増
昭和54年 4月	30人	30人	6月1人減
昭和57年 4月	30人	29人	7月1人減・2人増
昭和63年 4月	30人	29人	10月定数32人に増・2人減3人増
平成元年 4月	32人	30人	4月2人増・10月2人減
平成 2年 4月	32人	29人	4月1人減・6月1人減・1人増
平成 3年 4月	32人	29人	
平成 4年 4月	32人	31人	4月2人増
平成 5年 4月	32人	31人	
平成 6年 4月	32人	32人	4月1人増
平成 7年 4月	32人	32人	10月定数40人に増
平成 8年 4月	40人	35人	4月3人増
平成 9年 4月	40人	36人	4月2人減・3人増
平成10年 4月	40人	38人	4月2人増
平成11年 4月	40人	39人	4月1人増
平成12年 4月	40人	38人	4月1人減
平成13年 4月	40人	38人	4月1人減・1人増
平成14年 4月	40人	38人	4月1人減・1人増
平成15年 4月	40人	39名	4月1人減・2人増
平成16年 4月	40人	40人	4月1人減・2人増
平成17年 4月	40人	39人	4月1人減
平成18年 4月	40人	39人	
平成19年 4月	40人	39人	4月1人減・1人増
平成20年 4月	40人	39人	
平成21年 4月	40人	39人	
平成22年 4月	40人	39人	10月1人増
平成23年 4月	40人	39人	4月3人減・2人増
平成24年 4月	40人	40人	4月1人増
平成25年 4月	40人	40人	4月3人減・3人増
平成26年 4月	40人	40人	4月2人減・2人増
平成27年 4月	40人	40人	4月2人減・2人増
平成28年 4月	40人	40人	4月1人減・1人増
平成29年 4月	40人	40人	4月3人減・3人増、6月1人減、平成30年1月1人減
平成30年 4月	40人	39人	4月2人減・3人増
平成31年 4月	40人	40人	4月1人増

## 消防拠点施設等一覧

平成31年4月1日

No.	名 称	所在地	建築年月日	築年数	建物構造	床面積
1	消防本部（署）庁舎	朝日一丁目69番地	昭和50年10月	43年	鉄筋コンクリート2階建	690.65㎡ (1F:382.52㎡、2F:308.13㎡)
2	防災倉庫	朝日一丁目68番地 (消防本部敷地内)	平成26年2月	5年	ヨドコウ物置 ヨド蔵MD	9.24㎡
3	防災倉庫	湯川甫子浦	平成24年2月	7年	ヨドコウ物置 LMC-2922GL	6.45㎡
4	那智勝浦町コミュニティ消防センター（団本部、第1、第2分団共用）	勝浦89番地8	平成11年3月	20年	鉄骨造2階建	553.02㎡ (1F:287.89㎡、2F:274.13㎡)
5	第3分団屯所	天満728番地1	昭和56年3月	38年	鉄骨造2階建	105.60㎡ (1F:49.50㎡、2F:56.10㎡)
6	第3分団二河車庫 (二河地域防災資機材備蓄施設)	二河91番地3	平成8年3月	23年	木造平屋建	24.09㎡
7	第4分団屯所 (天満コミュニティ消防センター)	天満151番地3	昭和51年8月 平成6年3月	42年 25年	一部鉄骨平屋建(車庫) 木造平屋建(屯所)	46.98㎡ 38.12㎡
8	第4分団 井関車庫	井関847番地5	平成19年8月	11年	鉄骨平屋建	24.92㎡
9	第4分団 市野々車庫	市野々2745番地	平成5年12月	25年	木造平屋建 (団員奉仕建設)	15.68㎡
10	第5分団屯所 (宇久井コミュニティ消防センター)	宇久井113番地	昭和45年12月 平成4年3月	48年 27年	1Fコンクリートブロック造 2F鉄骨造	63.06㎡ (1F:34.39㎡、2F:28.66㎡)
11	第6分団屯所 (色川コミュニティ消防センター)	大野2457番地4	昭和48年10月 平成4年12月	45年 26年	1Fコンクリートブロック造 2F鉄骨造	53.73㎡ (1F:24.15㎡、2F:29.58㎡)
12	第6分団 小阪車庫	小阪2340番地1 (小阪集会所敷地内)	平成10年4月	21年	木造平屋建 (団員奉仕建設)	12.60㎡
13	第7分団 下里天満車庫	下里2599番地1			木造平屋建	14.06㎡
14	第7分団屯所 (下里コミュニティ消防センター)	下里437番地1	平成17年11月	13年	鉄骨造2階建	97.90㎡
15	第7分団 浦神東車庫	浦神1060番地1	昭和51年7月	42年	コンクリートブロック造	23.38㎡
16	第7分団 浦神西器具庫	浦神301番地6	昭和60年7月	33年	軽量鉄骨平屋建	9.72㎡
17	第8分団屯所 (太田コミュニティ消防センター)	南大居563番地	平成4年3月	27年	鉄骨2階建	64.97㎡ (1F:34.76㎡、2F:30.21㎡)

## 主力機械配置表

平成31年4月1日

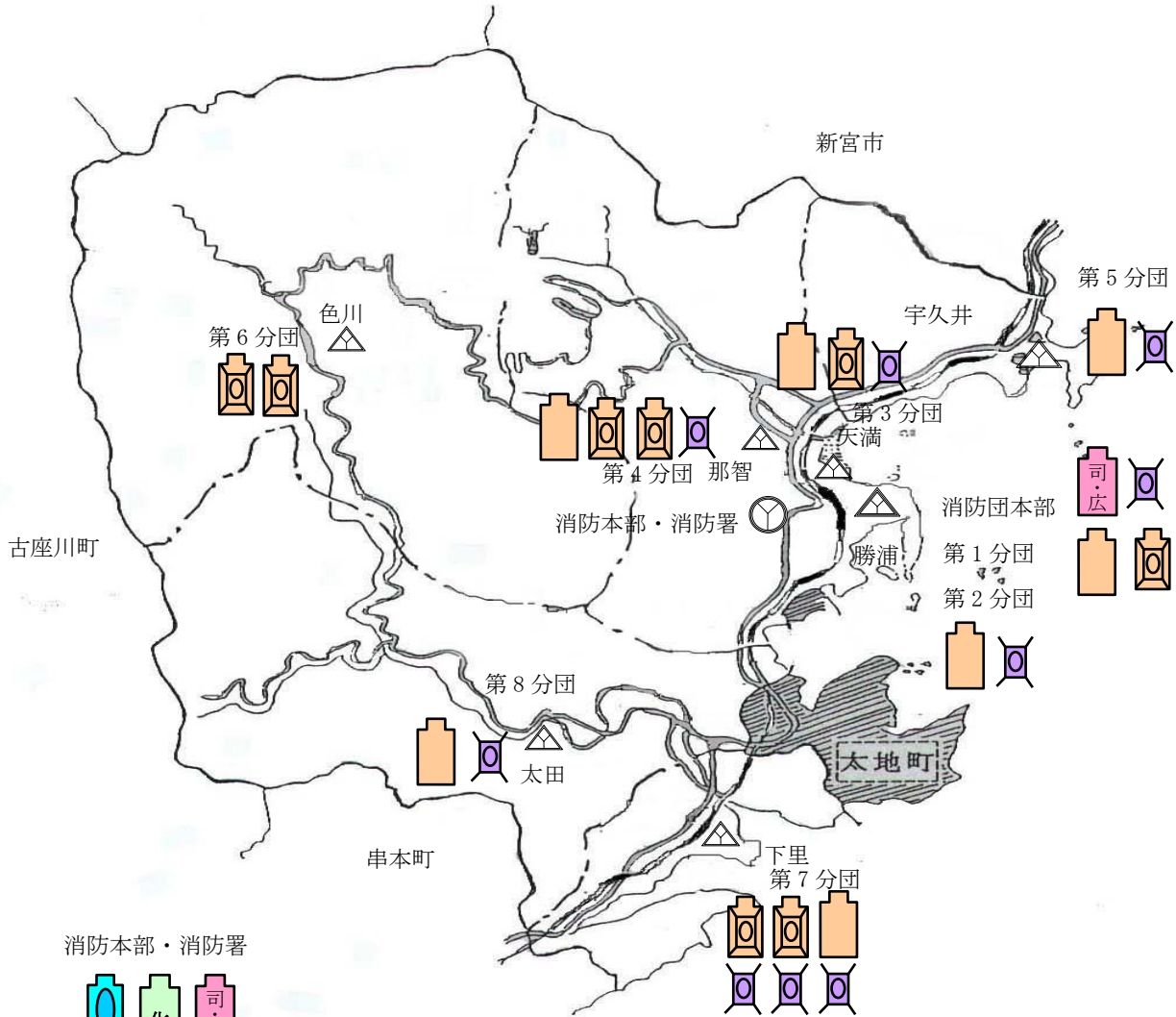
所属 \ 種別		タンク車	ポンプ車	化学車	指揮車	司令 広報車	救急車	普・軽 積載車	小型 ポンプ	消防艇	その他	計
消防本部 消防署	消防本部				1	1		1	1	1	2	車両 13 消防艇1 機械1
	消防署	1	2	1			2				2	
	計	1	2	1	1	1	2	1	1	1	4	
消防団	団本部					1			1			車両16 機械17
	第1分団		1					1	1			
	第2分団		1						1			
	第3分団		1					1	2			
	第4分団		1					2	3			
	第5分団		1						1			
	第6分団							2	2			
	第7分団		1					2	5			
	第8分団		1						1			
計		7			1		8	17				
合計		1	9	1	1	2	2	9	18	1	4	48

## 主力機械の経過年数

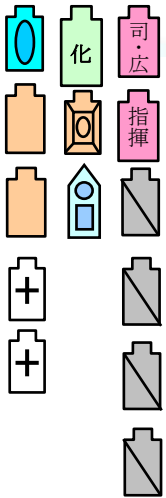
平成31年4月1日（単位：台）

所属	年数		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計
	種別							
消防本部 消防署	車両等		6	4	1		3	14
	機械			1				1
	計		6	5	1		3	15
消防団	車両等		2	11	2		1	16
	機械		1	13	3			17
	計		3	24	5		1	33
計	車両等		8	15	3		4	30
	機械		1	14	3			18
	合計		9	29	6		4	48

# 主力機械配置状況



消防本部・消防署



	タンク車		化学車		小型ポンプ付き 積載車
	ポンプ車		司令広報車		指揮車
	小型ポンプ		救急車		消防艇
	その他車両				

# 主力機械諸元表

平成31年4月1日

NO.	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別番号	シャーシメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考
1	消防本部	朝日一丁目69番地	指揮車	和歌山800す1777 かつうらしき1	トヨタ			ガソリン 2,693cc	151ps	H.31	5人	H31.03.05	
2	消防本部	朝日一丁目69番地	司令広報車	和歌山800さ6248 かつうらしき2	三菱			ガソリン 1,990cc	114ps	H.19	5人	H19.02.26	日本消防協会寄贈
3	消防本部	朝日一丁目69番地	小型動力ポンプ付積載車	和歌山880あ1329 かつうら11	三菱		軽自動車	ガソリン 658cc	35ps	H.25	2人	H25.12.20	
4	消防本部	朝日一丁目69番地	搭載ポンプ			トーハツ	C-1	198cc	12ps	H.23		H23.12.08	
5	消防本部	朝日一丁目69番地	軽乗用車	和歌山480え9753	スズキ		軽自動車	ガソリン 658cc	49ps	H.20	4人	H30.01.04	
6	消防本部	朝日一丁目69番地	消防艇	252-24983 かつうら はくりゅう1	主機GM	ナニワ	18t級	ディーゼル 12,061cc×2	主機 490ps×2 補機 26ps×1	S.62	13人	進水 S62.12.21 竣工 S63.01.09	総トン数19t 放水砲5,000ℓ型2基 放水砲3,000ℓ型1基 集合放水口 12口
7	消防本部	朝日一丁目69番地	後方支援車	和歌山800さ9052 かつうら12	トヨタ			ガソリン 2,693cc	150ps	H.24	6人	H24.11.21	
8	消防署	朝日一丁目69番地	タンク車	和歌山800は1053 かつうら1	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 6,403cc	220ps	H.28	6人	H28.12.15	水1.5トン
9	消防署	朝日一丁目69番地	ポンプ車	和歌山800さ8780 かつうら2	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,000cc	110ps	H.24	5人	H24.03.26	水0.6トン
10	消防署	朝日一丁目69番地	ポンプ車	和歌山88す6941 かつうら3	いすゞ	日本ドライケミカル	A-1	ディーゼル 4,570cc	140ps	H.10	6人	H10.11.30	損保寄贈CD-1
11	消防署	朝日一丁目69番地	化学車	和歌山88ゆ1189 かつうら5	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 8,226cc	210ps	H.09	7人	H09.01.12	水1.5トン泡600ℓ
12	消防署	朝日一丁目69番地	救急車	和歌山800さ7851 かつうら91	トヨタ		高規格	ガソリン 2,690cc	150ps	H.22	7人	H22.03.25	
13	消防署	朝日一丁目69番地	救急車	和歌山800す95 かつうら92	トヨタ		高規格	ガソリン 2,693cc	150ps	H.27	7人	H27.02.25	
14	消防署	朝日一丁目69番地	潜水救助車	和歌山800す1350 かつうら13	三菱ふそう			ディーゼル 2,998cc	150ps	H.30	3人	H30.03.28	
15	消防署	朝日一丁目69番地	ボートトレーラー	和歌山800る404	ソレックス					H.26		H26.07.28	
16	消防団本部	勝浦89番地8	司令広報車	和歌山88す5794 かつうらしき3	トヨタ			ガソリン 3,370cc	185ps	H.09	5人	H09.07.10	
17	消防団本部	朝日一丁目69番地				トーハツ	B-2	617cc	41ps	H.17		H17.08.01	



# 主力機械諸元表

平成31年4月1日

NO.	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャーシメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考
18	消防団第1分団	勝浦89番地8	ポンプ車	和歌山800さ9139 かつうら311	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,009cc	150ps	H. 24	8人	H24. 12. 21	水0.9トン
19			小型動力ポンプ 付積載車	和歌山800す1781 かつうら312	トヨタ		普通車	ディーゼル 2,982cc	144ps	H. 31	6人	H31. 03. 05	
20			搭載ポンプ			シバウラ	B-2	635cc	43.5ps	H. 31		H31. 03. 05	
21	消防団第2分団	勝浦89番地8	ポンプ車	和歌山800さ6688 かつうら321	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,990cc	150ps	H. 19	7人	H19. 11. 01	
22			搭載ポンプ			トーハツ	C-1	198cc	12ps	H. 19		H19. 11. 01	
23	消防団第3分団	天満728番地1	ポンプ車	和歌山800さ9632 かつうら331	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,999cc	150ps	H. 26	7人	H26. 02. 18	
24			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198cc	12ps	H. 26		H26. 02. 18	
25	消防団第3分団	二河91番地3	小型ポンプ付き 積載車	和歌山880あ1358 かつうら332	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658cc	37ps	H. 26	4人	H26. 02. 28	
26			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29	
27	消防団第4分団	天満151番地3	ポンプ車	和歌山800さ9633 かつうら341	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,999cc	150ps	H. 26	7人	H26. 02. 18	
28			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198cc	12ps	H. 26		H26. 02. 18	
29	消防団第4分団	市野々2745番地	小型動力ポンプ 付積載車	和歌山880あ1381 かつうら342	スズキ		軽自動車	ガソリン 658cc	36ps	H. 26	4人	H26. 03. 19	総務省消防庁より借受
30			搭載ポンプ			ラビット	B-2	635cc	44ps	H. 26		H26. 03. 19	
31	消防団第4分団	井関847番地5	小型動力ポンプ 付積載車	和歌山800さ8103 かつうら343	いすゞ		普通車	ディーゼル 2,990cc	110ps	H. 22	6人	H22. 09. 03	総務省消防庁より借受
32			搭載ポンプ			シバウラ	B-2	618cc	46ps	H. 22		H22. 09. 03	
33	消防団第5分団	宇久井113番地	ポンプ車	和歌山800さ6689 かつうら351	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,990cc	150ps	H. 19	7人	H19. 11. 01	
34			搭載ポンプ			トーハツ	B-2	617cc	41ps	H. 16		H16. 10. 15	

# 主力機械諸元表

平成31年4月1日

NO.	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャーシメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考
35	消防団第6分団	大野2457番地4	小型動力ポンプ付積載車	和歌山800さ8240 かつうら361	いすゞ		普通車	ディーゼル 2,990cc	110ps	H. 23	6人	H23. 01. 29	
36			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22		H23. 01. 29	
37	消防団第6分団	小阪2340番地1	小型動力ポンプ付積載車	和歌山880あ2094 かつうら362	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658cc	53ps	H. 31	4人	H31. 02. 04	
38			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	617cc	41ps	H. 21		H21. 09. 16	
39	消防団第7分団	下里437番地1	ポンプ車	和歌山800さ8735 かつうら371	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,000cc	150ps	H. 23	6人	H24. 02. 28	
40			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198cc	12ps	H. 24		H24. 02. 28	
41	消防団第7分団	下里2599番地1	小型動力ポンプ付積載車	和歌山880あ1198 かつうら372	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658cc	50ps	H. 25	4人	H25. 02. 20	
42			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29	
43	消防団第7分団	下里2956番地1	小型動力ポンプ			ラビット	B-3	635cc	46ps	H. 24		H24. 02. 17	
44	消防団第7分団	浦神1060番地1	小型動力ポンプ付積載車	和歌山880あ1010 かつうら373	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658cc	53ps	H. 23	4人	H23. 12. 22	
45			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	617cc	41ps	H. 23		H23. 12. 22	
46	消防団第7分団	浦神301番地6	小型動力ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29	
47	消防団第8分団	南大居563番地	ポンプ車	和歌山800さ9108 かつうら381	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,009cc	150ps	H. 24	8人	H24. 12. 21	
48			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198cc	12ps	H. 24		H24. 12. 21	